

長岡舗道株式会社の情報化技術

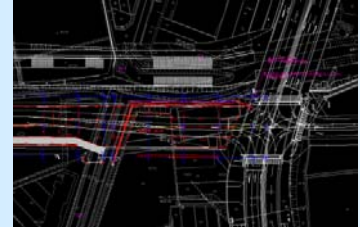
1. 情報化設計



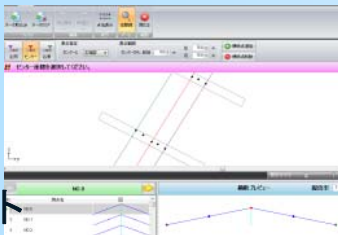
TSによる現場測量
インプット



LP200データ

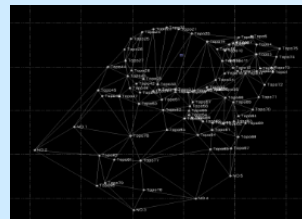


2次元CADデータ

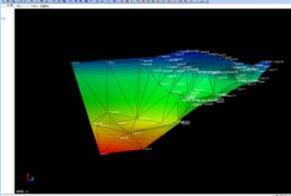


アウトプット

情報処理



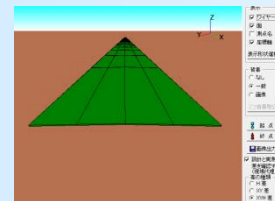
3次元設計



3次元プレゼン



マシンコントロール



TS出来形管理

2. 情報化施工実績



路盤工 GD605 A=48,000m²

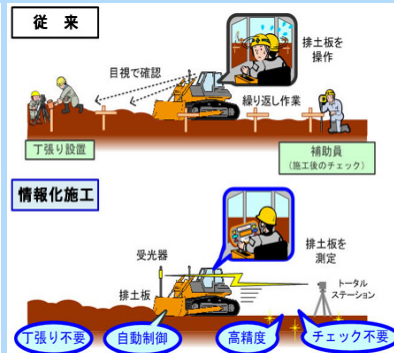
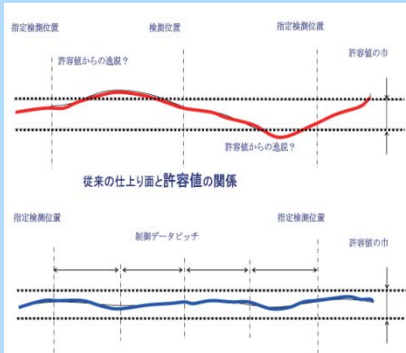


舗装工 A=24,000m²



路床・路盤 D21P
A=143,000m²

3. 情報化施工技術の効果



品質	著しく向上 自動制御により均一な施工精度となり向上
効率	著しく向上 施工効率向上による工期短縮丁張りの削減、検測の削減
安全	向上 検測作業の削減、重機と接触する危険性の排除
環境	向上 施工サイクル短縮による効率向上＝排ガスの低減
範囲	変化点の多い複雑な形状の現場
準備	3次元の面データ等の設計CAD、機械毎に設置キャリブレーションが必要

施工効率の向上、工期の短縮
品質出来栄えの向上
経済性の向上
安全性の向上
環境性の向上

4. 導入予定技術



Trimble マシンコントロール切削の技術

5. NETIS対応状況

マシンコントロール技術

NETIS登録番号：HK-100045-A「グレードコントロールシステム」

TS出来形管理技術

NETIS登録番号：CB-100052「土木施工支援システム」



長岡舗道株式会社

■本社

〒940-2115 新潟県長岡市下山町651番地1
 TEL (0258) 27-0624 FAX (0258) 27-6906
 mail info@nagaokahodo.co.jp

情報化設計・施工・出来形管理

情報化施工実績 143000m²

保有機械GCS900 UTSセット D21P

問合せ E_mail ogawat@nagaokahodo.co.jp